

平成 30 年度石綿健康被害救済制度運用に係る統計資料の公表について

令和元年 9 月 18 日（水）
独立行政法人環境再生保全機構
石綿健康被害救済部 情報業務課
直 通：044-520-9615
課 長：加藤 信幸
担 当：大内田、田巻、上村

独立行政法人環境再生保全機構（以下「機構」という。）では、今般、石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく申請・認定・給付等の平成 30 年度の状況について取りまとめました。概要は以下のとおりです。

- 平成 30 年度の申請・請求件数は総計 1,303 件で、前年度と比べて 9.6%増加しました。
- 平成 30 年度の認定件数は 1,126 件で、前年度と比べて 18.4%増加しました。
- 平成 30 年度の救済給付の支給総額は 4,052,892 千円で、前年度と比べて 10.3%増加しました。
- 機構としては、救済給付の支給等に係る申請及び請求について、迅速かつ適正な処理を行うとともに、今年度は、12 月以降にテレビ CM や新聞を中心に救済制度の広報活動を推進し、国民全体に幅広く本制度を周知することとしています。

1 申請・請求受付状況(平成 30 年度、累計)

① 申請・請求区分別 受付状況

《平成 30 年度》

本制度における平成 30 年度の受付件数の総数は 1,303 件であった。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 1,028 件、未申請死亡者^(注 1)に係る特別遺族弔慰金等請求 258 件、施行前死亡者^(注 2)に係る特別遺族弔慰金等請求 17 件であった。

《制度発足～平成 30 年度末累計》

制度発足(平成 18 年 3 月 27 日)から平成 30 年度末までの受付件数の総数は 18,793 件となっている。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 12,314 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 1,975 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 4,504 件であった。

【表 1】申請・請求区分別 受付件数^(注 3)の推移

(単位:件)

	療養者	未申請死亡者	施行前死亡者	計	対前年度比
平成 18 年度	1,744	—	2,181	3,925	—
平成 19 年度	1,073	—	352	1,425	▲63.7%
平成 20 年度	992	120	962	2,074	45.5%
平成 21 年度	787	184	274	1,245	▲40.0%
平成 22 年度	864	161	155	1,180	▲5.2%
平成 23 年度	783	150	220	1,153	▲2.3%
平成 24 年度	811	192	231	1,234	7.0%
平成 25 年度	788	195	35	1,018	▲17.5%
平成 26 年度	760	141	19	920	▲9.6%
平成 27 年度	868	159	19	1,046	13.7%
平成 28 年度	861	197	23	1,081	3.3%
平成 29 年度	955	218	16	1,189	10.0%
平成 30 年度	1,028	258	17	1,303	9.6%
累計	12,314	1,975	4,504	18,793	

(注 1) 認定の申請をしないで、法の施行日又は改正政令の施行日以降にお亡くなりになった方

(注 2) 法の施行日又は改正政令の施行日より前にお亡くなりになった方

(注 3) 受付件数は機構受付日で整理したものである。

② 疾病別 受付状況

《平成 30 年度》

平成 30 年度の受付件数を申請疾病別にみると、中皮腫が 934 件、肺がんが 245 件、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚（以下「びまん性胸膜肥厚」という。）が 74 件と前年度と比べて増加している。

《制度発足～平成 30 年度末累計》

制度発足から平成 30 年度末までの受付件数を申請疾病別にみると、中皮腫が 13,983 件、肺がんが 3,661 件、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺（以下「石綿肺」という。）が 433 件、びまん性胸膜肥厚が 399 件、その他^(注4)が 317 件となっている。

(注 4) その他: 申請時に疾病名が明らかでなかったもの、指定疾病以外で申請のあったものなど。

【表 2】申請疾病別 受付件数の推移

(単位: 件)

	中皮腫	肺がん	石綿肺	びまん性 胸膜肥厚	その他	計
平成 18 年度	2,954	877	-	-	94	3,925
平成 19 年度	1,021	356	-	-	48	1,425
平成 20 年度	1,631	391	-	-	52	2,074
平成 21 年度	971	258	-	-	16	1,245
平成 22 年度	794	251	78	50	7	1,180
平成 23 年度	829	216	53	37	18	1,153
平成 24 年度	940	195	46	36	17	1,234
平成 25 年度	735	188	37	39	19	1,018
平成 26 年度	691	154	36	26	13	920
平成 27 年度	772	170	45	46	13	1,046
平成 28 年度	810	176	42	43	10	1,081
平成 29 年度	901	184	52	48	4	1,189
平成 30 年度	934	245	44	74	6	1,303
累計	13,983	3,661	433	399	317	18,793

2 認定等の状況(平成 30 年度、累計)

① 申請・請求区分別 認定状況

《平成 30 年度》

平成 30 年度の認定の総数は 1,126 件^(注5)であった。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 919 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求が 194 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 13 件であり、全申請・請求区分において前年度より増加している。

(注 5) 平成 30 年度分の認定件数については、新たな資料が提出された再審査等に基づく処分件数を含む。

《制度発足～平成 30 年度末累計》

制度発足から平成 30 年度末までの認定件数の総数は 14,012 件であった。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 9,110 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 1,283 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 3,619 件となっている。

【表 3】申請・請求区分別 認定件数の推移

(単位:件)

	療養者	未申請死亡者	施行前死亡者	計	対前年度比
平成 18 年度	799	-	1,587	2,386	-
平成 19 年度	642	-	324	966	▲59.5%
平成 20 年度	708	7	485	1,200	24.2%
平成 21 年度	574	138	628	1,340	11.7%
平成 22 年度	643	91	106	840	▲37.3%
平成 23 年度	610	94	73	777	▲7.5%
平成 24 年度	703	118	317	1,138	46.5%
平成 25 年度	639	150	35	824	▲27.6%
平成 26 年度	599	87	13	699	▲15.2%
平成 27 年度	695	109	11	815	16.6%
平成 28 年度	786	147	17	950	16.6%
平成 29 年度	793	148	10	951	0.1%
平成 30 年度	919	194	13	1,126	18.4%
累計	9,110	1,283	3,619	14,012	

② 疾病別 認定状況

《平成 30 年度》

平成 30 年度の認定件数^(注 6)を認定疾病別にみると、中皮腫が 916 件、肺がんが 172 件、石綿肺が 4 件、びまん性胸膜肥厚が 34 件となっている。

(注 6) 平成 30 年度分の認定件数については、新たな資料が提出された再審査等に基づく処分件数を
含む。

《制度発足～平成 30 年度末累計》

制度発足から平成 30 年度末までの認定件数を認定疾病別にみると、中皮腫が 11,860 件、肺がんが 1,911 件、石綿肺が 78 件、びまん性胸膜肥厚が 163 件となっている。

【表 4】認定疾病別 認定件数の推移

(単位:件)

	中皮腫	肺がん	石綿肺	びまん性 胸膜肥厚	計
平成 18 年度	2,162	224	-	-	2,386
平成 19 年度	808	158	-	-	966
平成 20 年度	1,028	172	-	-	1,200
平成 21 年度	1,191	149	-	-	1,340
平成 22 年度	667	128	29	16	840
平成 23 年度	636	114	9	18	777
平成 24 年度	992	116	14	16	1,138
平成 25 年度	652	155	5	12	824
平成 26 年度	568	121	3	7	699
平成 27 年度	665	131	0	19	815
平成 28 年度	786	134	8	22	950
平成 29 年度	789	137	6	19	951
平成 30 年度	916	172	4	34	1,126
累計	11,860	1,911	78	163	14,012

3 救済給付支給状況(平成 30 年度、累計)

平成 30 年度における救済給付の支給件数は 28,907 件、支給総額は 4,052,892 千円で前年度と比べ金額で約 10.3%の増加であった。

制度発足から平成 30 年度末までの救済給付の支給件数は 250,195 件で、支給金額は 46,326,804 千円であった。

【表 5】救済給付支給状況の推移

救済給付の種類	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
医療費	1,579	53,480	7,093	227,669	9,624	316,617
療養手当	1,032	324,905	2,873	694,059	3,867	1,034,398
葬祭料	213	42,387	367	73,033	391	77,809
特別遺族弔慰金・ 特別葬祭料	1,531	4,591,469	332	995,668	410	1,229,590
救済給付調整金	189	511,399	316	709,718	127	269,047
計	4,544	5,523,640	10,981	2,700,147	14,419	2,927,461

救済給付の種類	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
医療費	9,967	502,061	10,534	373,831	12,106	432,865
療養手当	4,642	1,852,696	4,679	1,449,513	5,247	1,526,478
葬祭料	405	80,595	368	73,232	431	85,769
特別遺族弔慰金 ・特別葬祭料	848	2,543,152	194	579,006	151	450,049
救済給付調整金	335	470,826	271	377,000	281	394,745
計	16,197	5,449,330	16,046	2,852,582	18,216	2,889,906

救済給付の種類	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
医療費	13,342	385,735	14,291	409,942	15,484	433,896
療養手当	5,839	1,548,128	6,290	1,602,992	6,591	1,712,155
葬祭料	400	79,600	411	81,789	433	86,167
特別遺族弔慰金 ・特別葬祭料	454	1,361,546	171	512,829	109	324,091
救済給付調整金	255	355,422	253	364,589	241	342,143
計	20,290	3,730,431	21,416	2,972,141	22,858	2,898,452

救済給付の種類	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
医療費	16,092	458,566	17,077	476,595	17,885	512,650
療養手当	7,053	1,845,991	7,460	1,929,593	7,757	2,070,183
葬祭料	540	107,460	532	105,868	543	108,057
特別遺族弔慰金 ・特別葬祭料	121	362,879	151	452,849	159	476,841
救済給付調整金	316	469,478	301	447,660	334	505,152
計	24,122	3,244,374	25,521	3,412,565	26,678	3,672,883

救済給付の種類	平成 30 年度		累計	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
医療費	19,223	572,979	164,297	5,156,886
療養手当	8,628	2,277,662	71,958	19,868,753
葬祭料	532	105,868	5,566	1,107,634
特別遺族弔慰金 ・特別葬祭料	200	594,200	4,831	14,474,169
救済給付調整金	324	502,183	3,543	5,719,362
計	28,907	4,052,892	250,195	46,326,804

救済給付支給状況 経年変化

